

「わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～」速報レポート

第2弾 みんなでつくる維摩池一周ジャンボマップ

日時：8月3日（日）10時～12時 天気：快晴 最高温度：37, 8°C

場所：尾張旭市民会館

参加人数： 幼児・小中学生（市内の幼児・小中学生）6名

大人 10名（保護者・NPO法人心豊かにARDの会）

〈活動のねらい〉

- ・第1弾の活動で作った押花を取り出し、色鮮やかな押花づくりを体験して、自然に親しむとともに、植物の色や形を考えて、参加者各自がオリジナルマップの表紙を創作することを楽しむ。
- ・維摩池一周をして、各自が発見したことや気づいたことを出し合い、大きな維摩池一周の白地図に記入していき、みんなでつくる「維摩池一周・ジャンボマップ」を完成する。

〈活動の内容〉

- ・参加者は、維摩池一周をして、各自が発見したことや気がついたことを出し合い、大きな維摩池一周の白地図に記入していき、みんなでつくる「維摩池一周・ジャンボマップ」を完成していました。
- ・「わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～」の最終活動である、尾張旭市ふれあい夏まつりの会場に「維摩池一周・ジャンボマップ」を展示することを目標にして、意欲的に取り組みました。



【池にいた魚や生物・植物を図鑑で調べています。絵を描いています】



【ジャンボマップを制作中】

- ・第1弾の活動で、乾燥マットに挟んだ花を出して、それぞれに出来た押花を見せ合いながら、用意した図鑑などを参考にして、植物の色や形を観察し、身近な自然に関心を持つようにしました。
- ・できた押花の色や形を考えて台紙にデザインし、ラミネーター加工をして仕上げ、各自がつくれた参加者オリジナルの維摩池一周ジャンボマップに飾りました



【押し花を、マイマップ（思い出）bookに貼りました。】



【みんなでつくる維摩池一周ジャンボマップの完成】

〈レポート〉

- ・夏休みになって2回目の日曜日というで、家族で出かける予定ができた人が多く、参加者が少なかったのがとても残念でしたが、参加者された方は、大変熱心に取り組み、発見した生物を図鑑で調べて、細部まで絵に描いたり、気がついたことを次々に書いてくれました。
- ・中でも、池の東側のヨシの群生地で多く見られた何種類ものトンボに感動していました。



【チョウトンボ】



【ナツアカネ】



【イトトンボ】



【維摩池】



【ヨシの群生地】



- ・維摩池は、平成20年に「美しい愛知づくり景観資源」の一つに選定された素晴らしい環境資源です。もっと沢山、いいところを発見していきたいと思います。
- ・沢山の人に、市の身近な自然に親しみと興味を持っていただくために、尾張旭市ふれあい夏まつりの会場で「維摩池一周・ジャンボマップ」を展示する時も、来場者に気がついたことを書きこんでもらうようにしようと思います。

【問い合わせ】 NPO法人 心豊かにARDの会 (清水)

TEL:FAX : 53-7373 メール: npo@ard-jp.org